

平成23年台風12号災害発生後における熊野川地域の対応状況と孤立集落に関する課題



徳島大学環境防災研究センター
和歌山大学防災研究教育センター
照本 清峰

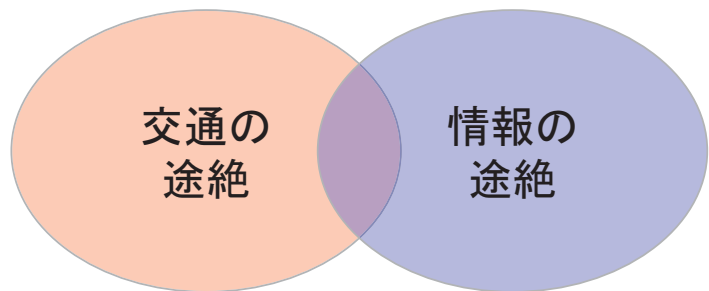
被害の概要

項目	熊野川町	全国
死者	6人	82人
行方不明者	—	16人
全壊	53棟	379棟
半壊	173棟 (内 大規模半壊50棟)	3159棟
一部損壊	0棟	470棟
床上浸水	60棟	5500棟
床下浸水	14棟	16594棟

調査の目的

- 台風12号災害発生後の孤立地域における対応課題と活動状況を明らかにすること
- それらを踏まえ、孤立地域における問題の捉え方と対応方策のあり方を検討する素材を得ること

「孤立している区域内において、地区住民が生活を過ごしていくための資源は限られており、入手することも困難な状況」



被災状況と復旧状況に関する時系列集計結果

	9月1日	9月2日	9月3日 01:12時	9月3日 12:24時	9月4日 01:12時	9月4日 12:24時	9月5日	9月6日	9月7日	9月8日	9月9日	9月10日	9月11日 15日	9月16日 20日	9月21日 25日	9月26日 30日	10月1日以降
浸水していた状況	Z	L	M	H	H	L	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z	Z
地区内から、車両を使って熊野川町外まで通行できない状況	Z	M	H	S	S	S	S	S	H	M	M	M	L	L	L	L	L
地区内で固定電話が繋がらない状況	Z	M	H	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	H	M	L	L
地区内で携帯電話が繋がらない状況	Z	M	M	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	H	M	M	M
地区内に電気が供給されない状況	L	H	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	H	M	L	L	L
地区内で上水道から水を取得できない状況	Z	L	M	H	S	S	S	S	S	S	S	S	S	H	M	M	L
地区内でテレビをみることができない状況	L	M	H	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	H
地区内で防災行政無線を聞くことができない状況	L	L	M	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	H

S

 75%以上

H

 50~75%

M

 25~50%

L

 25%以下

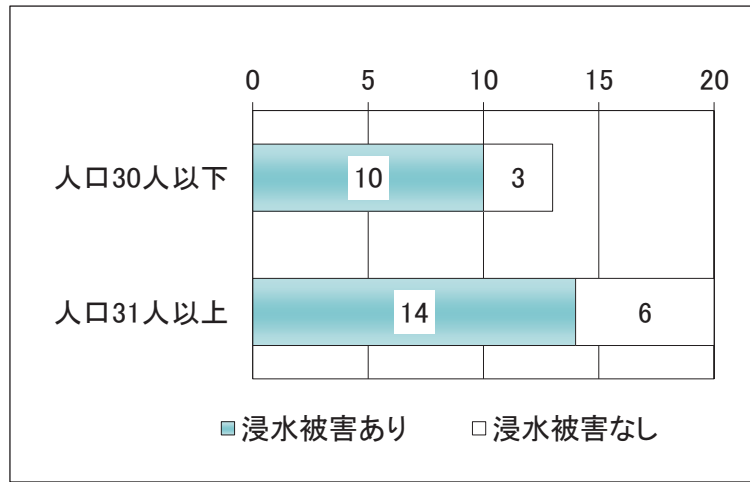
Z

 0%

調査の概要

■調査・分析の対象

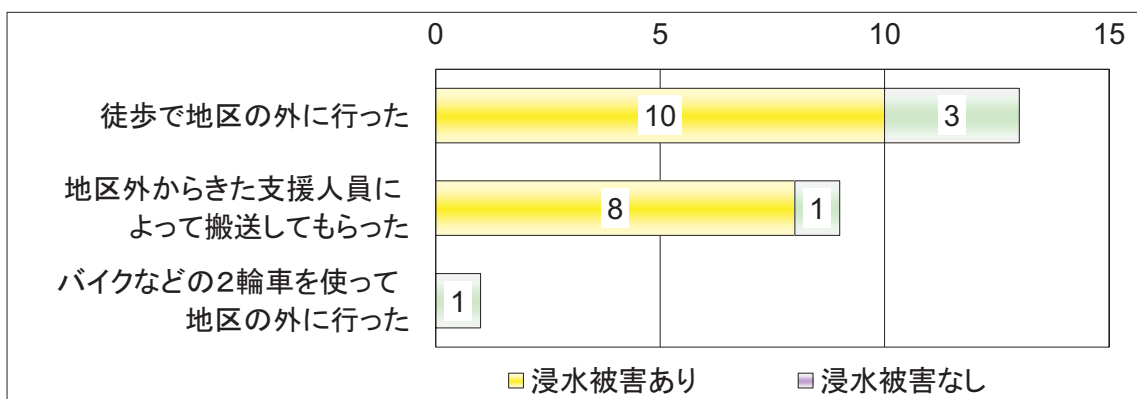
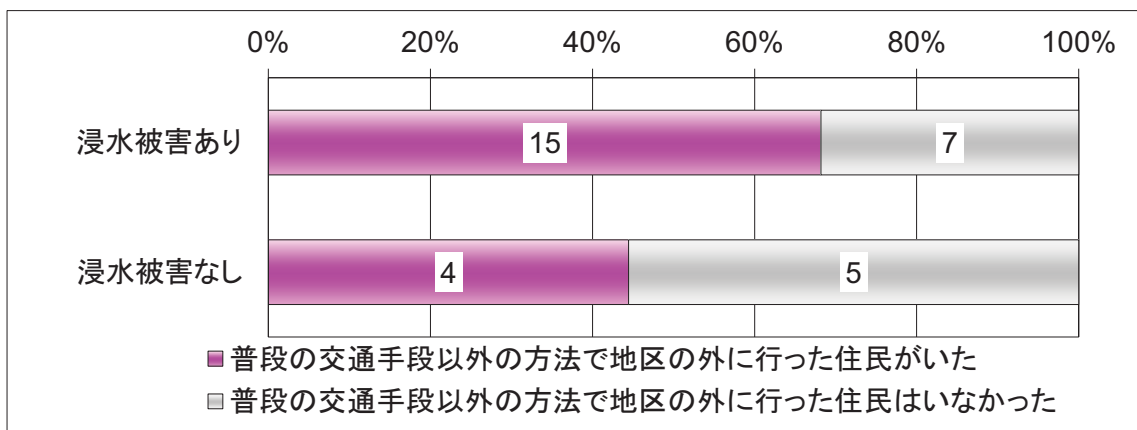
- 熊野川町の34地区のうち、**31地区**を対象
- 居住者のいない1地区、全地区住民が避難した2地区を除外



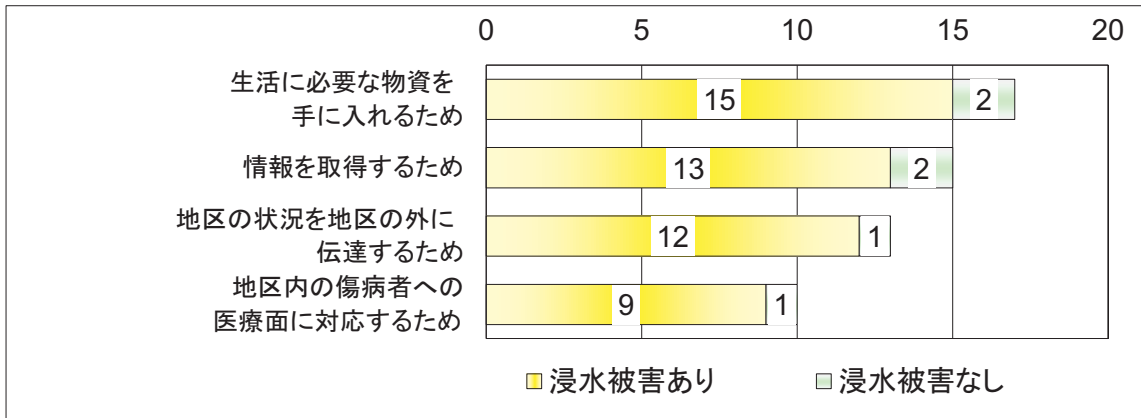
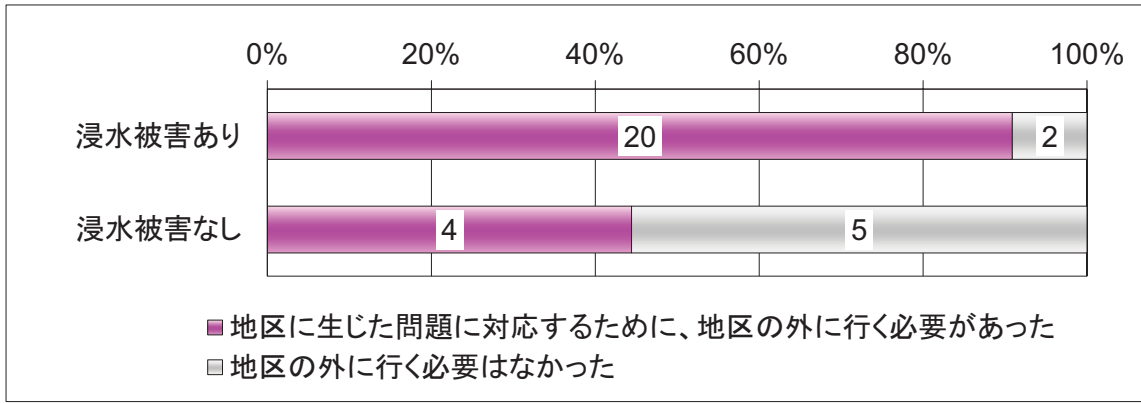
■調査方法

- ① **2011年9月7～9日及び15～16日:**
災害対応関連機関に対するヒアリング及び資料収集
- ② **2011年12月17～18日:**
熊野川町内の9地区の地域住民を対象とした対応活動に関するヒアリング調査
→集計・分析に関する評価項目を作成
- ③ **2012年3月下旬から4月中旬:**
熊野川町の全地区の区長さんを対象とした質問紙調査
+ヒアリング調査

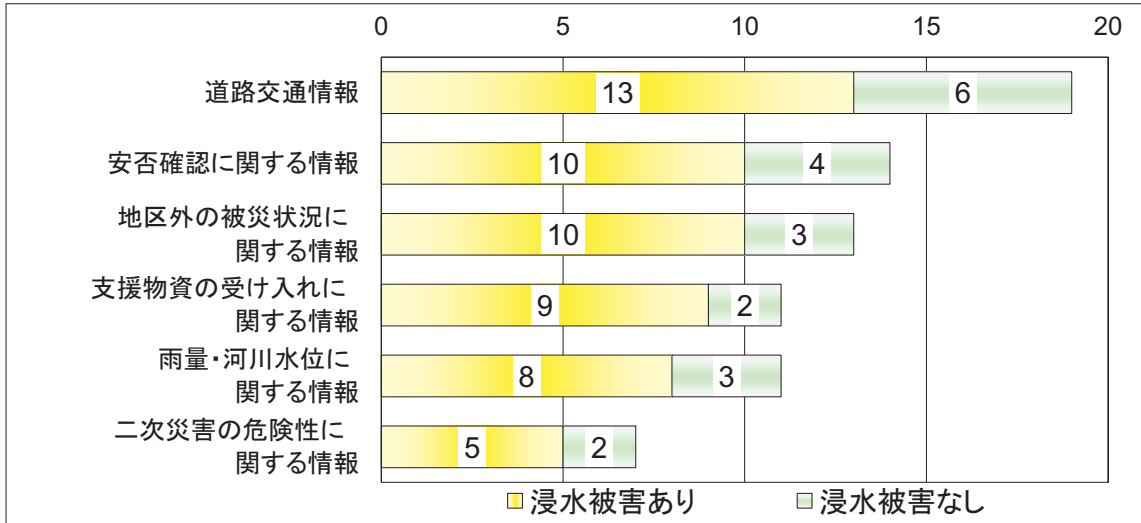
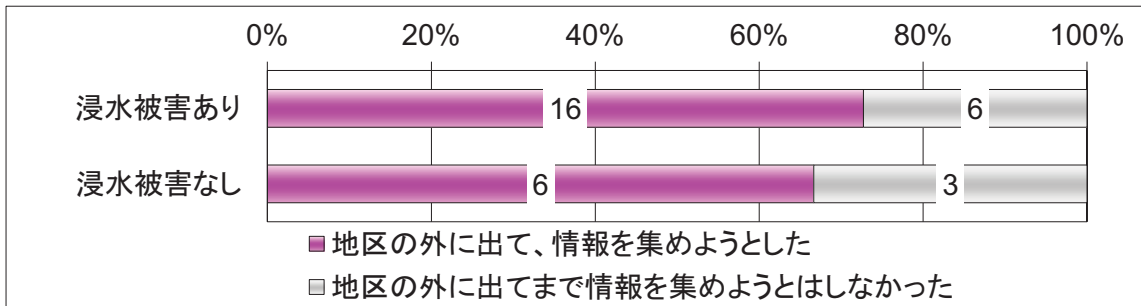
普段の交通手段以外での地区外への移動



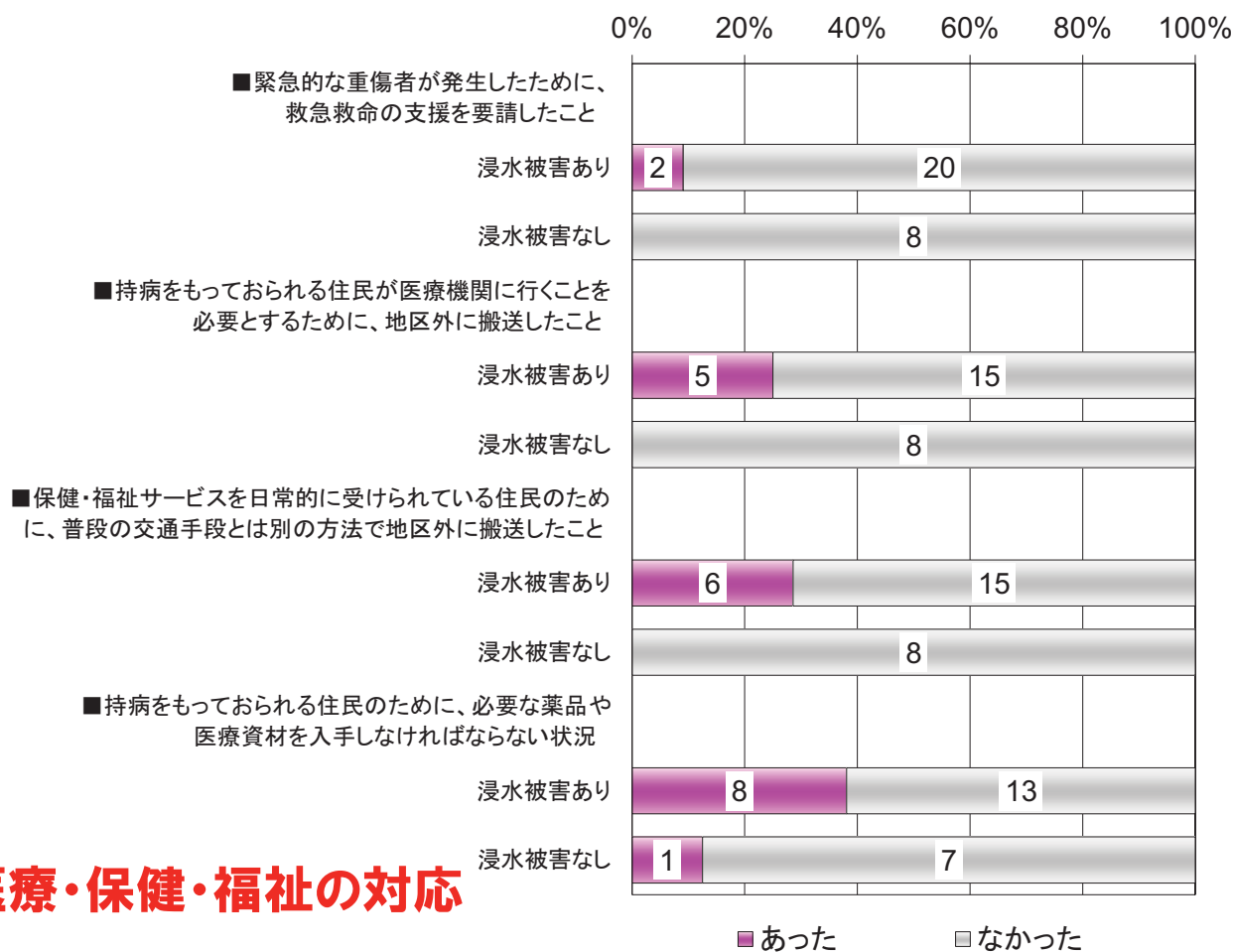
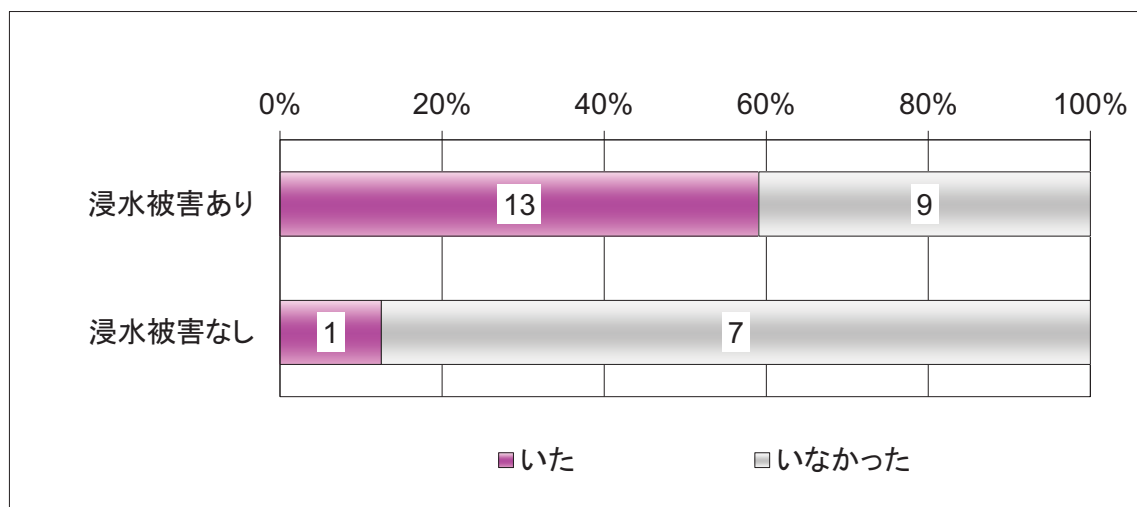
地区外への移動必要性



地区外での情報収集活動

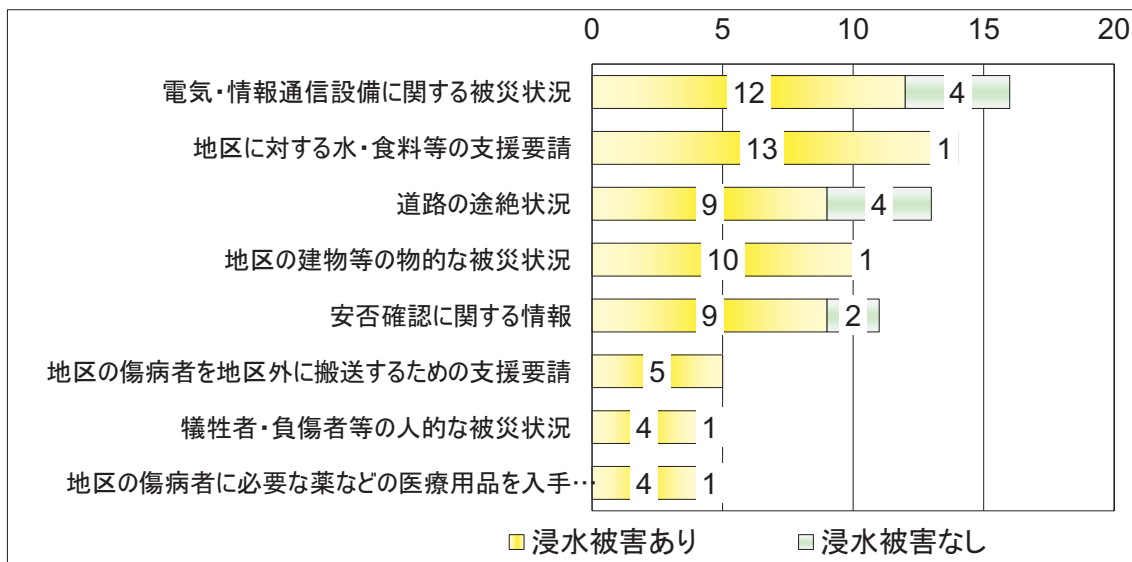
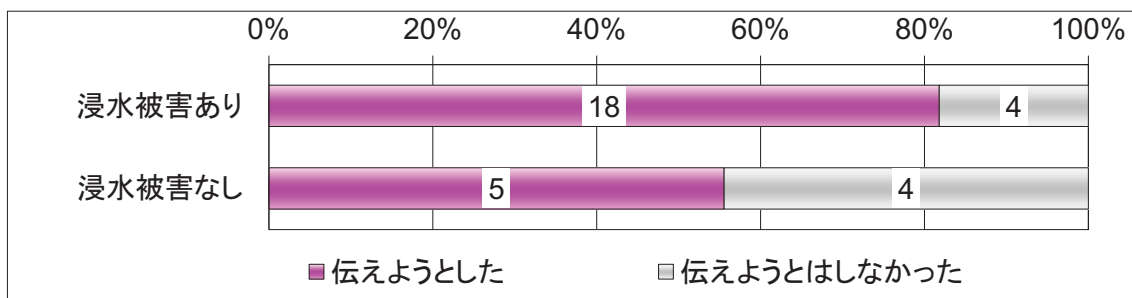


体調を崩した人がいた割合

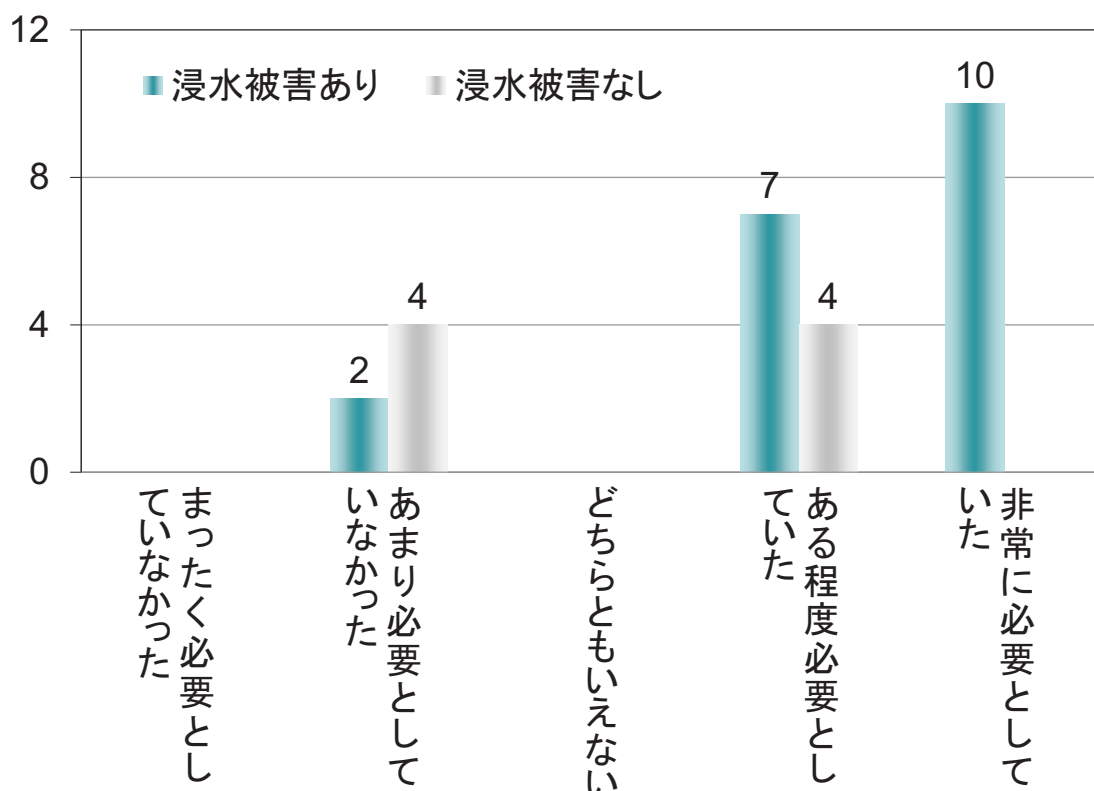


医療・保健・福祉の対応

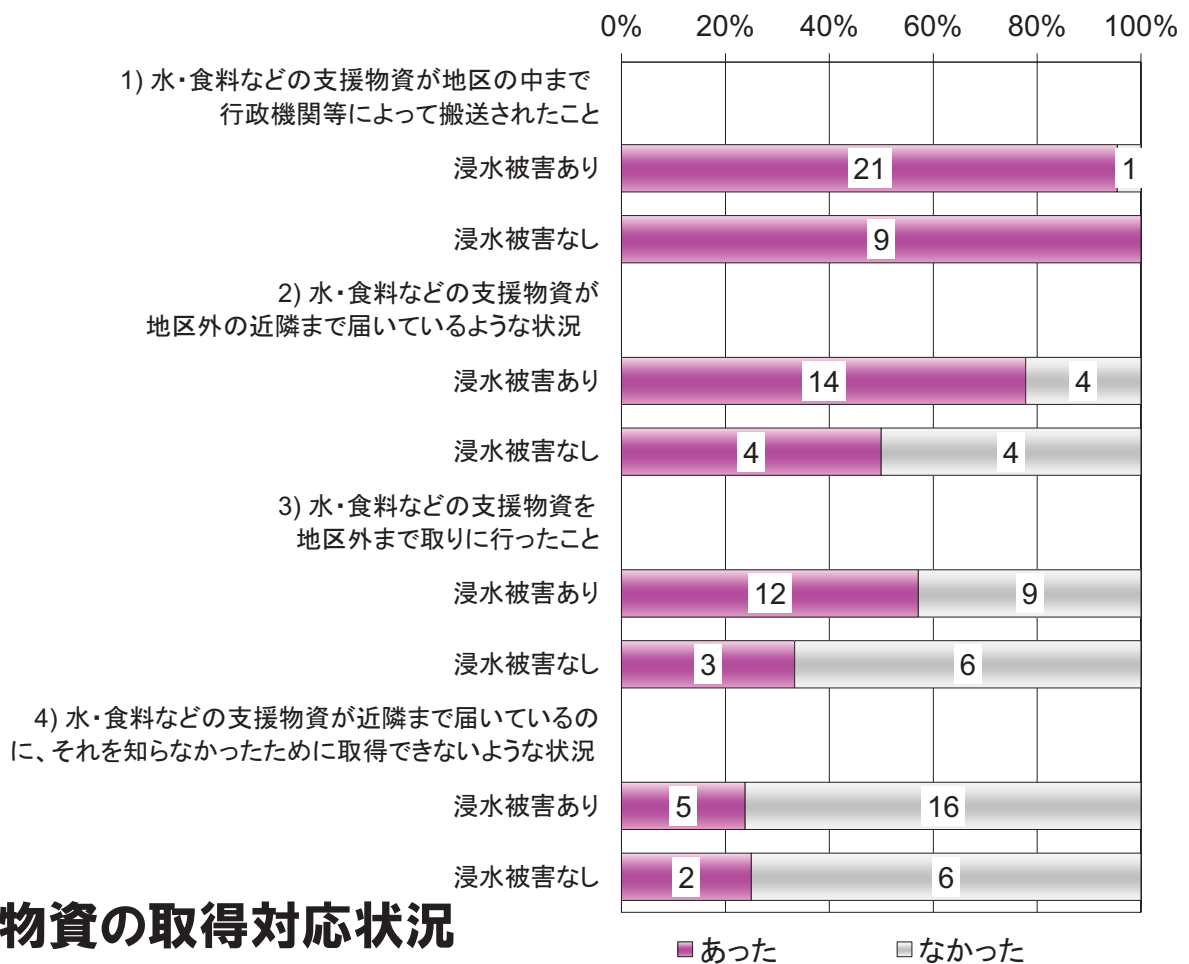
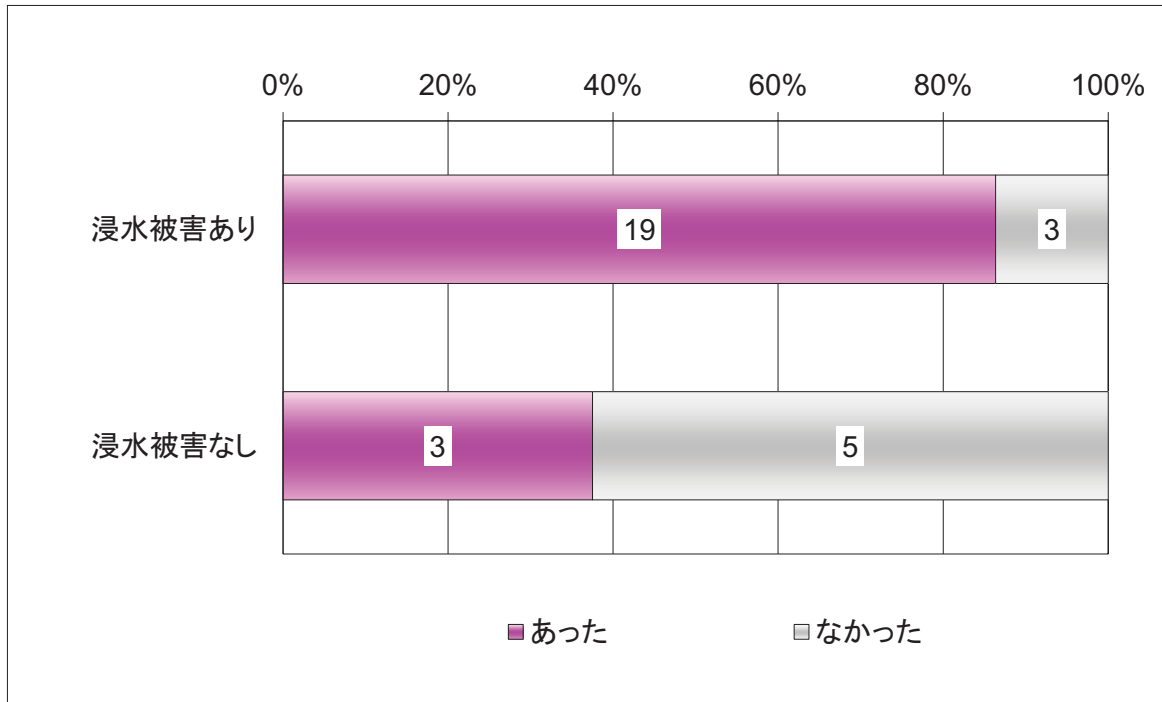
情報伝達の対応状況



水・食料の取得の必要性

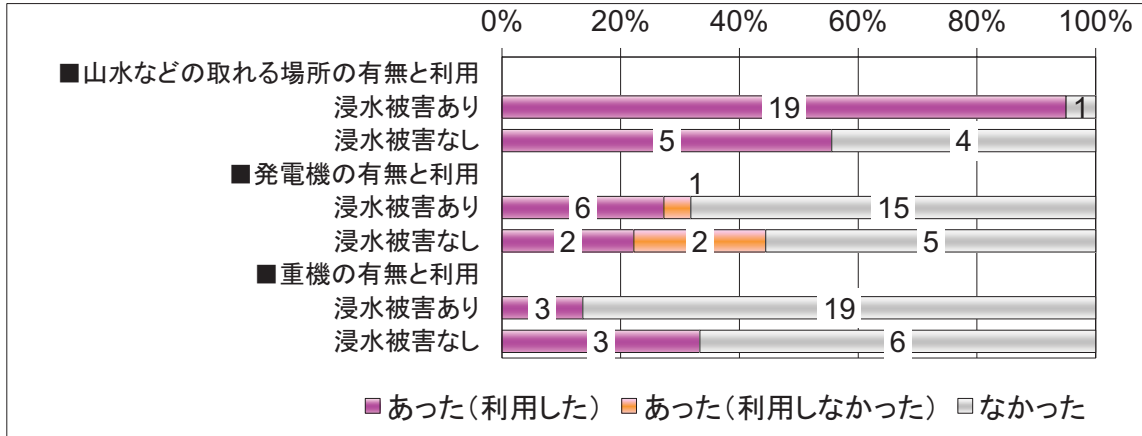
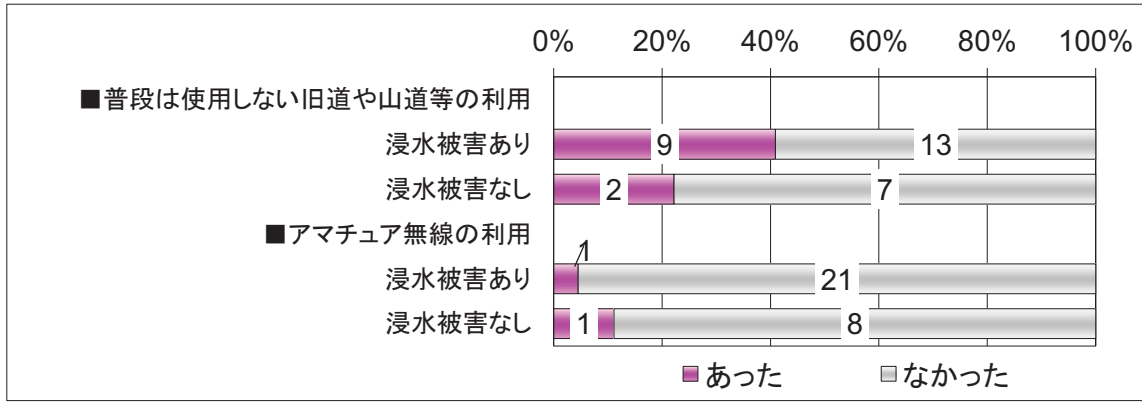


水・食料を供給しあった状況



支援物資の取得対応状況

地区内にある資源の活用状況



孤立地域に生じる課題の基本構造と対応方策のあり方

